



アケボノソウ
霧ヶ峰 八島温泉にて
柴田 伸治さん

尾張健康友の会 ニュース

発行責任者 尾張健康友の会 会長 上平 安秋
〒491-0815 一宮市千秋町塩尻字山王7-5
☎0586-76-8312 FAX0586-76-9424
ホームページ <https://www.chiaki.com/>

2026年1月 NO.452

2025年11月現在 友の会員数 4,879 (内社員数774)



岩倉支部 渡辺 勝美さん



江南支部 宮下 和子さん



「吉野の千本桜」千秋支部 柴田 伸治さん

新年のお慶びを申し上げます

2026年新春作品展



一宮市千秋 佐藤 美恵子さん



千秋支部 鈴岡 久枝さん



千秋支部 今枝 節子さん



一宮市浅野 岩田 トシ子さん

楽しく健康づくりを

尾張健康友の会 会長 水谷 龍雄



機関紙広報委員会に属しました。そこでは毎号の内容が隅々まで吟味され、尾張健康友会グループの各分野と友の会の各支部がいきいき動いている様子を知りました。

その内容は、自分の「健康」

新年、明けましておめでと

うございます。尾張健康友の

会は今年42周年を迎えようと

し、この「友の会ニュース」

もNo.452になりました。

私が30歳の頃、私たちの

病院をつくろうと千秋病院

の開設が呼びかけられ、職場

の仲間と賛同。退職後、徐々

に関わるようになり、当初は

から仲間や地域の「健康」、ひいては「社会の健康」(「平和の追求」)に及び、当然関係部署の「健康」を支える奮闘が。今では「地球の健康」(「環境問題」)に関わる内容まで幅広く展開されています。まさに『健康』第一、友の会です。さらに幅広い皆さんの記事で、内容を充実させていきます。

開院50年に向かって

医療法人尾張健康友会 理事長 北島 勝仁



新年、明けましておめでと
うございます。私は昨年4月
より医療法人尾張健康友会の理
事長を拝命いたしました。ど
うぞ、よろしく願いましたし
ます。

迎えました。50年目に向けて大きな課題があります。一つは開設時の一期と二期の部分の建て替えが必要となっていることです。医療経営をめぐり厳しい状況と建築費の高騰の中で、どのように計画し、実現していくのかは大きな課題であります。

また、過去10年で地域の医療・介護をめぐる情勢は大きく変化してきています。有料老人ホーム・ナースینگホームが多数できたこと、それと

千秋病院は開設して40年を

開院50年目に向けた取り組みに、何とぞ大きなご尽力をお願いいたします。

ていきたいと思います。
普段、軽口を叩き合っている知人に「どんな年になってほしい？」とマジメに聞いたところ、「平和な年になってほしい」とマジメな答え。何人かに聞いても異口同音。確かに、最近のニュース、社会の動きは、平和とは真逆の方向に急速に進んでいるからです。

「平和を希求する」ことこそ最大の医療実践であると聞いたことがあります。それこそ、誰でもできる、できる輪を広げる、楽しく広げる、尾張健康友の会の持前そのものです。住み慣れた地域で、安全・安心に住み続けられるよう、楽しく健康づくりを。できるところから一緒に。

関連して在宅医療・訪問診療の需要が大きく伸び、訪問診療に特化して積極的に医療展開をしている医療機関も増えてきています。

このような状況の中で、地域の人たちが何を求め、何を必要としているかに依拠して法人展開をしていくことが重要です。夢を大きく持ちつつも、介護施設や医療機関の倒産が過去最多となっている現実とも向き合いつつ、取り組んでいかなければならないと考えています。

開院50年目に向けた取り組みに、何とぞ大きなご尽力をお願いいたします。

第35回健友ネット集会

2月11日 黒井秋夫さんの講演も(2面)

いのちの相談所

1月14日 のわみ相談所